

# とうしゅこう 頭首工の防災工事による農地・住宅への洪水被害の回避

5か年加速化対策

国土強靱化

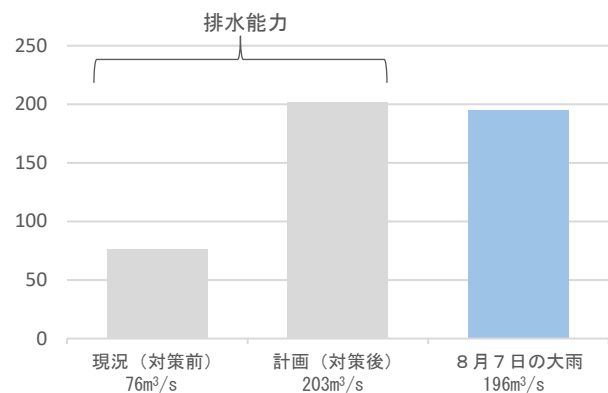
NATIONAL RESILIENCE

災害時の効果発揮事例

概要: 頭首工の改修(豪雨対策)により、令和7年8月の大雨時においても、安全に雨水を流下し、洪水被害を防止した。  
対策名: 91 農業水利施設等の老朽化、豪雨・地震対策<5か年加速化対策>【農林水産省】

- 実施主体: 鹿児島県
- 実施場所: 鹿児島県始良市
- 事業概要: 激甚化する豪雨災害に対応し、洪水被害を防止するため、竹島頭首工を固定堰から可動堰に改修(河川流下能力の向上)
- 事業費: 約5.8億円(平成28年度～令和7年度)  
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約0.9億円)
- 災害の外力、被害と効果:

令和7年8月7日の大雨において、1時間降水量107mmを記録し、付近の原ノ丸頭首工では施設被害が生じた一方で、事前に流下能力の向上を図っていた竹島頭首工では、安全な河川流下を実現し、頭首工の被災及び洪水による下流域の浸水被害を防止した。



※頭首工(とうしゅこう)  
…河川から農業用水を用水路に引き入れる目的で設置する施設の総称。



【改修済みの頭首工】



写真1 被災の無かった竹島頭首工(可動堰へ改修済)

【未改修の頭首工】



写真2 被災した原ノ丸頭首工(固定堰) 頭首工と護岸(左岸)が被災し、左岸側にあった農業用水路が流亡



写真3 河川氾濫に伴う水田の流亡